

## 平成 26 年度病理検査分野サーベイ報告

病理検査分野 分野長 畠田耕一

### 【実施内容】

- ・胃体部病理組織標本 H.E.染色サーベイ：

スライドガラス未染色標本(ホルマリン固定胃体部、約 2.5  $\mu\text{m}$ )に、自施設プロトコールと指定プロトコールにて染色を実施

- ・H.E.染色に関するアンケート

-----指定プロトコール (室温) -----

1. 脱パラ 3 槽・脱キシ 4 槽
2. 水道水水洗 ガラスを上下させ、水に馴染ませる
3. ヘマトキシリン 20 分
4. 水道水水洗 5 秒 余分なヘマトキシリンを流す程度
5. 1%塩酸アルコール 10 秒 10 秒間で 20 回ほどガラスを上下させる
6. 水道水水洗 7 分
7. エオジン 5 分
8. 水道水水洗 5 秒 余分なエオジンを流す程度
9. 脱水 6 槽・透徹 6 槽・封入

\*染色装置にて行う場合は、類似条件に設定する。

\*水道水水洗は、流水槽の使用が推奨される。

### 【まとめ】

ヘマトキシリン染色時間は最短 4 分～最長 20 分、平均 12.5 分、エオジン染色時間は最短 0.5 分～最長 5 分、平均 2.5 分であり、施設間での差が大きかった。

今回のサーベイに関しては、山形県病理研修会にて詳細を報告いたします。鏡検する環境を整え、他施設との比較や施設間のばらつきを体験しながら、良質な H.E.染色の安定供給に向けた取り組みを検討・協議していきます。